

2001 年度研究会プログラム

開催日：11月23日（金）～11月24日（土）

場 所：北海道大学

11月23日

13:00-17:30

報告：帯谷知可（国立民族学博物館地域企画交流センター）

「最近のウズベキスタンにおける国史記述をめぐって」

討論：宇山智彦（北大スラブ研究センター）、司会：井上紘一（北大スラブ研究センター）

報告：大石真一郎（神戸大学非常勤講師）

「テュルク語定期刊行物における民族名称「ウイグル」の出現と定着」

討論：新免康（中央大学）、司会：井上紘一

報告：野坂潤子（東京都立大学大学院博士課程）

「1910年から1911年のN.M. レインケ調査報告に見るカフカス諸民族」

討論：北川誠一（東北大学）、司会：宇山智彦

報告：German Kim（カザフ国立大学）

“Korean Diaspora in Kazakhstan: Past, Present and Future”

司会：宇山智彦

11月24日

10:00-12:00

報告：篠原琢（東京外国語大学）

「チェコ国民の自己表象-19世紀における『国民的形式』の創造に向けて」

報告：中澤達哉（早稲田大学大学院博士課程）

「ネイション概念の形成と歴史的展開-スロヴァキアを事例に-」

討論：長與進（早稲田大学）、司会：林忠行（北大スラブ研究センター）

13:30-15:30

報告：福田宏（北大法学部）

「体操運動におけるチェコ人社会とドイツ人社会の分離：『他者』を『他者』と認識するとき」

報告：山崎信一（東京大学大学院博士課程）

「ユーゴスラヴィア・ソコルのユーゴスラヴィア主義」

討論：篠原琢、月村太郎（神戸大学）、司会：松里公孝（北大スラブ研究センター）

15:40-16:40

総合討論 司会：林忠行